

2014 ジャパンシリーズ トライアル 第1戦 山梨大会 イベントレポート



開催2年目となる2014年の「ジャパンシリーズシリーズ トライアル」は昨年と同様、山梨県韮崎市のアルプスヴァン トライアルパークでの開幕となりました。エントリー数は昨年の大会を上回る48名と増加が見られ、全てのカテゴリーにおいて充実した競技が行われました。

全カテゴリーの一斉スタートや、6セクションx2ラップに加えてカテゴリー別に指定された3セクションx1ラップ、合計3ラップ/15セクションでの競技の実施等、新たな試みが見られました。セクションも「世界を見据えた難易度の高いセクション」という思想を残しつつも、

「参加選手全員に走破する喜びを感じてもらいたい」という主管団体の想いから、セクション毎に難易度に大きな幅を持たせる設定となりました。この為、一部カテゴリーにおいて上位選手の加点数が少なく、また僅差となる傾向が見られましたが、選手達の実力が高い次元で拮抗している事の証であり、また選手達の実力がセクションを設営した父兄の想像を上回っていた事の証であったと言えます。

前々日には関東圏の交通網が麻痺する程の豪雨に見舞われ、大会当日もあいにくの雨予報でしたが、日中に少し雨がぱらつく程度で概ね良好な天気となりました。幸運に恵まれたのも、最高の大会を作ろうという主管団体の真剣な想い、競技大会において全力を出し切ろうとする選手達の真摯な姿勢があればこそでしょう。

御協力頂きました企業、連盟の皆様。ご参加頂きました選手の皆様。ご協力頂きましたコミッセルの皆様。セクションの設営と大会の準備・運営にご尽力頂きましたチームハリケーンの面々と代表の寺井清氏に、心からの感謝を申し上げます。



日時：2014/6/8
会場：アルプスヴァン トライアルパーク 山梨県韮崎市
参加選手数：48名（出走46名） / 来場者数：100名
主催：JBTA 日本自転車トライアル協会
主管：チームハリケーン
協力：有限会社アルプスヴァン 山梨県自転車競技連盟